



The Linux Foundation Collaboration Summit 報告

July 2007
Linux Foundation Japan

第1回 Collaboration Summit

6月13~15日@Mountain View Google Campus

新The Linux Foundation最初の大イベント

参加者(招待):

開発コミュニティ
ディストリビュータ
ユーザ
ベンダー
ISV

趣旨:

今後のLinux方向性
全技術WGの総会
—日本からも、積極的提案がありました—

Collaboration Summitの成果

Agenda —

Linuxの技術的方向性、法的課題、アプリ移植性、ユーザ要件など

<http://www.linux-foundation.org/en/Events>

参加者 —

230名以上。

LinuxコミュニティリーダーとTLFメンバー（ディストリビュータ、システムベンダー、デバイスベンダー等）がF2Fでの、率直な意見交換を実現したことに意義。

技術的トピックス

Device Driver:

カーネル開発者・デバイスベンダー・ユーザが討議。
カーネルコミュニティが、デバイスベンダーのためにドライバー開発。

Power Management

デスクトップ開発者、サーバーベンダー、モバイルLinuxベンダーの関心事。
Green Linuxイニシアティブが創設された。

DAM (Desktop Architect Meeting)

Portland Project(GNOMEとKDEの統合)の進捗、拡充。
日本から亀田さん(SMG)が、統合デスクトップ環境の提案、一応の成果を得る。
<http://www.smg.co.jp/member/kameda/2007LFCS/index.html>

Printing

Linuxコミュニティリーダーと主要プリンタベンダーの討議。
異なるディストリビューションで利用可能なドライバパッケージ等。
この後、Dan Kohnが詳説。

Others

Accessibility, Mobile Linux, ID等

日本からも問題提起

- Kernel Messaging
- Testing

Kernel Messaging

- ◆ Linuxの採用拡大 ⇒ ソースコード読まなくても、メッセージの意味が理解できるべき
- ◆ 高橋さん(Uniadex)が、IPA OSSセンターのmPediaが350メッセージの解説記事を公開を説明した。単なる解説に止まらず、危機的状況へのアドバイスになっている。
<http://ossmpedia.org/>
- ◆ ユーザーの利便性向上、あるいは、Linuxディストリビューター、Linuxを採用したベンダーのサポート負荷軽減は、大きなメリット
- ◆ カーネルコミュニティに認知され、カーネル開発者の協力を得ながら成長することが必須条件
- ◆ カーネルコミュニティの開発負荷の増大は避けることが必要
- ◆ TLFとして、カーネルコミュニティとユーザー+ベンダー要件の橋渡しができればいいが...

Kernel Messaging (continued)

- ◆ 技術的には
 - 個々のメッセージに識別子
 - 解説記事用のファイルを定義
- ◆ Andrew Mortonがカーネル開発者に受け入れられそうな案を提示、主要コミュニティリーダーが理解
- ◆ 独IBMの同様趣旨の開発提案出現
- ◆ TLFのメーリングリスト作成
 - https://lists.linux-foundation.org/mailman/listinfo/lf_kernel_messages
- ◆ まだまだ、コミュニティ全体の支持には遠いが、チャレンジ！

Testing

- ◆ Linux機能が拡充すれば、テストの負荷は指数関数的に増大
- ◆ カーネル開発コミュニティ・Linuxディストリビューター・サーバベンダーが共有できる、より強力なテストフレームワークが必要
- ◆ いろいろなテスト活動の紹介
 - LTP/Autotest: Community Testing Framework and test suites – Martin Bligh (Google)
 - CrackerJack: バージョン間互換のチェックを目差した日中韓プロジェクト – 橋本さん(日立)
 - LSB: Standard Certification – TLF
- ◆ TLFはLSB Test Suitesの拡充(この後、Dan Kohnが詳説)とともに、コミュニティのテスト活動活性化に向けた、議論の場を提供してゆくことが必要

次回、2008年3月に開催予定

